

笑進笑明

水無月



第1学年通信 第3号

発行日:令和6年5月31日(金)

発行者:郡山東高校 | 学年スタッフ

文理選択は「自分の理解」から

文理選択は、高校3年間の進路選択の第一歩です。どのような学部学科でどのような学問が学べるかを調べ、「自分の興味関心や好きなこと」「興味ある学問や就きたい職業」について考えを深めていかなければなりません。選択の際に大事にしてほしいことは「学びたい」という気持ちです。さらに自分の得意不得意も勘案して総合的に決定しなければなりません。よって、自分としっかり向き合い、自分自身のことをよく理解する努力が必要です。親や先生、友人など周囲の人たちともじっくり相談しながら、最終的には自分で決めるようにしましょう。自分はこの先どのように生きていきたいのか、何が好きなのか。自分のことをよく理解することから始めましょう。今後6月末ごろに希望をとり、7月初めには仮決定となります。時間的余裕がありませんがじっくり考えてほしいと思います。では、先輩たちがどのように文理選択をしたのかその一例を挙げますので参考にしてください。

Aさん:「様々な職業を調べました。その結果、自分としてはまだ1つの職業に絞れてはいませんが、文型の方が興味を持てる職業が多かったので文型にしました。」

Bくん:「建築学は文型でも学べるけれど、その分野で使う構造計算を行うには数学の基礎を高校で身につけようと思い、理型を選択しました。」

いよいよ前期中間考査!

いよいよ6月4日(火)から7日(金)まで、高校入学後初めての定期考査が行われます。試験範囲をしっかりと確認して計画的な学習の上、準備万端で初の試験に臨みましょう。一年間で四回ある定期考査のうちの大事な一回目です。最高のスタートがきれることを祈っています。

5月は部活に入部して初めての大会出場をした人も多く、その間の公欠で授業が受けられなかった人も多かったと思います。友人にノートを借りたり、先生に積極的に質問したりしてしっかりと穴めをしておきましょう(先生達は皆さんからの質問を待っています!)

また、早速ですが、6月29日(土)には高校で初めての模擬試験(進研模試)が実施されます。例年50万人程度が参加する全国規模の模試を受験し、国数英の学力を全国の高校生と比較することで、自分の立ち位置を確認できる機会です。「中学時代のやり方は高校では通用しない」という事実を実感する機会にもなるでしょう。是非「高校生」型の学習習慣を身につけていきましょう。



【衣替え・修学旅行】



6月からは衣替えとなります。夏期の服装は、入学時に配付したドレスコードを確認して、準備を整えておきましょう。シャツの上に学校指定のセーターやニットベストを着用してもかまいません(ただし、学校指定ではないセーターやニットベストは不可)。また、寒いときはブレザー着用も可能です。体調や天候に合わせて、服装を考えておきましょう。また、来年の修学旅行の行き先は関西方面と決まりました(次点は九州方面)。6月1日(土)の保護者会で詳しい説明をします。当日来れない保護者の方も、お子様を通じて資料をお渡ししますのでご安心下さい。